

# マイクロマシン／MEMS 分野関連 経済報告 2024年2月号

2024年2月2日  
(一財) マイクロマシンセンター  
<https://www.mmc.or.jp/>

マイクロマシン／MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

## 掲載内容

1. 全般動向 (内閣府発表 景気動向指数より)
2. 各経済指標
  - ・内閣府公表 月例経済報告 より
  - ・内閣府公表 設備投資 (機械受注統計調査報告) より
  - ・経済産業省公表 鉱工業指数調査より
3. その他の動向

### 1. 全般動向

#### ■ 景気動向指数 (改訂値) 結果 (内閣府、経済社会総合研究所 発表より抜粋)

令和5 (2023) 年11月分速報からの改訂状況 (令和6(2024)年1月26日発表) より

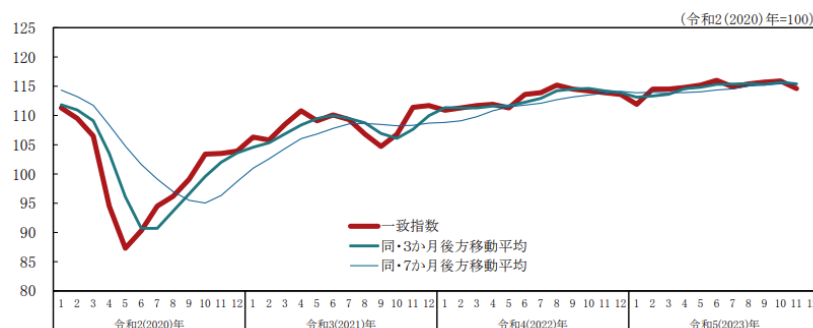
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202311rsummary.pdf>

- ① 11月分 CI (令和2(2020)年 = 100) (改訂値)は、  
先行指数：107.6、一致指数：114.6、遅行指数：105.7

	11月分C I (令和2(2020)年=100)	
	速報	改訂
先行指数	107.7	107.6
一致指数	114.5	114.6
遅行指数	105.2	105.7

- ② 一致指数の基調判断  
景気動向指数 (C I 一致指数) は、改善を示している。

一致指数の推移



▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ :

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html>

▶ 参考 - 景気動向指数「令和6 (2024) 年11月分 (速報) (令和6年1月11日公表)」 pdf :

(概要) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202311psummary.pdf>

(速報資料) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202311report.pdf>

## 2. 各経済指標

### ■ 月例経済報告（令和6年1月）（内閣府、令和6年1月25日 公表）

（「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」より抜粋）

▶ <https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2024/01kaigi.pdf>

### <日本経済の基調判断>

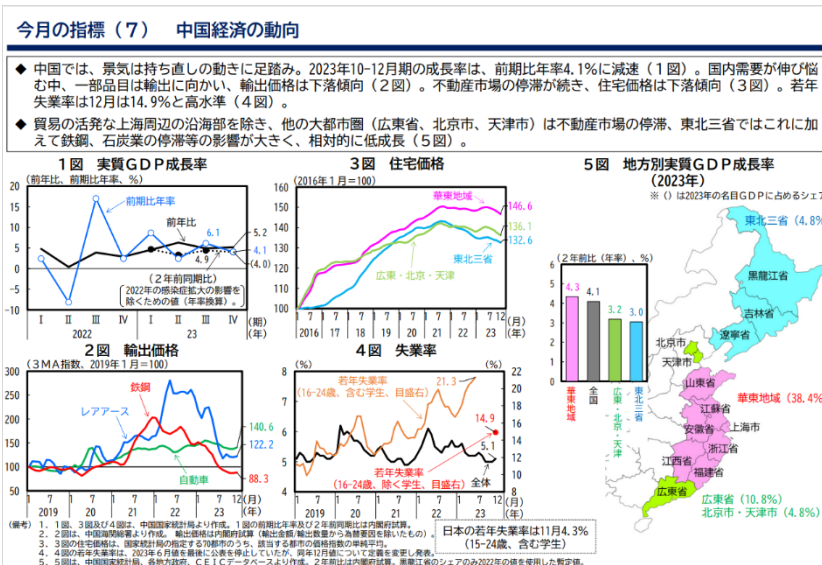
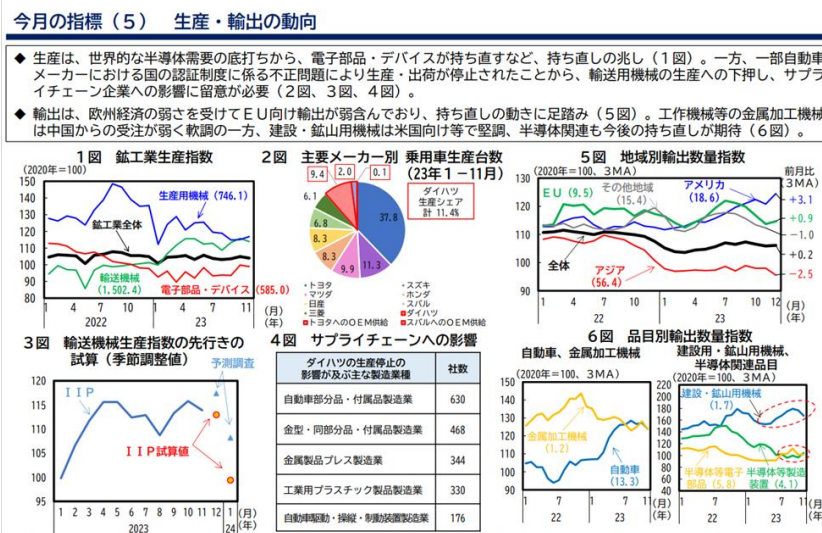
（現状）【判断維持】

- ・ 景気は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している。

[先月の判断：景気は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している。]

（先行き）

- ・ 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。



- ▶ 内閣府「月例経済報告」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/getsurei-index.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」（議事要旨）TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html>

## ■ 設備投資 令和5年11月実績：機械受注統計調査報告

(令和6年1月18日 内閣府 経済社会総合研究所 公表より抜粋)

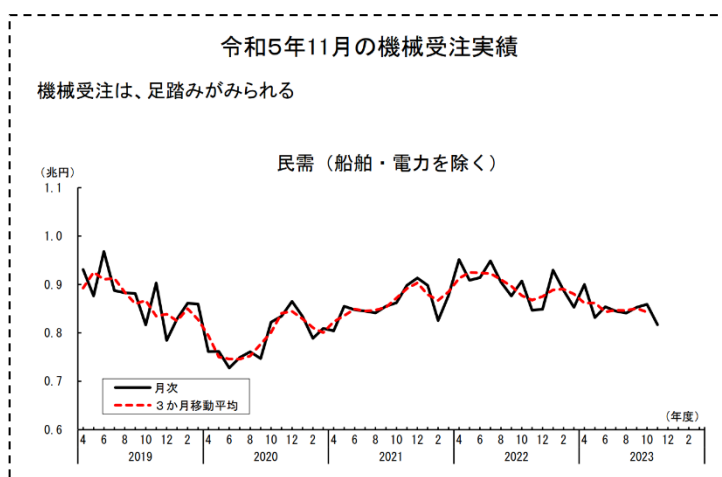
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2311juchu.html>

調査結果の概要（季節調整値）：

1. 機械受注総額の動向をみると、  
2023（令和5）年10月前月比7.6%減の後、11月は同2.0%増の2兆7,069億円となった。
2. 需要者別にみると、  
民需は前月比7.4%減の9,304億円、官公需は同36.3%増の3,679億円、外需は同2.5%増の1兆2,994億円、代理店は同5.7%減の1,185億円となった。
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、  
2023（令和5）年10月前月比0.7%増の後、11月は同4.9%減の8,167億円となった。このうち、  
製造業は同7.8%減の3,774億円、非製造業（除く船舶・電力）は同0.4%減の4,482億円となった。

(以下図表は「令和5年11月の機械受注実績 概要（PDF版）」より抜粋)

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2311gaiyou.pdf>



**対前月（期）比** (単位：%)

期・月 需要者	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)					2023年 (令和5年)			
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 見通し	8月 実績	9月 実績	10月 実績	11月 実績	
受注総額	△1.0	△8.7	7.1	3.4	△4.7	△14.0	15.1	△7.6	2.0	
民需	△8.3	7.1	△2.2	8.4	△4.7	△23.7	4.9	△1.9	△7.4	
〃（船舶・電力を除く）	△4.7	2.6	△3.2	△1.8	0.5	△0.5	1.4	0.7	△4.9	
製造業	△10.6	1.9	1.1	△2.5	△3.8	2.2	△1.8	0.2	△7.8	
非製造業（除く電）	2.1	3.2	△8.8	△0.8	4.8	△3.8	5.7	1.2	△0.4	
官公需	△3.6	19.9	12.2	3.1	7.6	△22.3	63.0	△37.9	36.3	
外需	2.4	△21.4	10.7	1.4	△3.8	△7.1	18.2	△3.4	2.5	
代理店	1.4	0.1	0.6	△4.9	1.5	10.1	△20.1	24.1	△5.7	
民需（船舶電力を除く） 3か月移動平均	-	-	-	-	-	△0.0	0.5	△0.9	-	

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。  
2. △印は減少を示す。  
3. 見通しは2023年9月末時点の調査。

▶ 参考-機械受注統計調査報告（本文）（令和5年11月実績）

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2311juchu-1.pdf>

▶ 内閣府「経済社会総合研究所 統計表一覧：機械受注統計調査報告関連」TOP ページ：

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html>

## ■ 鉱工業指数(生産・出荷・在庫、生産能力・稼働率、生産予測指数)

～製造業の動きから見る日本の景気～ (経済産業省 2024年1月31日発表)

【2023年12月分】鉱工業指数の動向 (速報) より抜粋

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2020\\_202312sj.pdf](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2020_202312sj.pdf)
- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2020\\_202312sj.html](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2020_202312sj.html)

### ー 生産は一進一退 ー

- ・ 今月は生産、出荷は上昇、在庫、在庫率は低下であった。
- ・ 製造工業生産予測調査によると、1月は低下、2月は上昇を予測している。
- ・ 総じてみれば、生産は一進一退で推移している。

### ・生産は、前月比1.8%の上昇。

上昇業種： 汎用・業務用機械工業、化学工業 (除、無機・有機化学工業・医薬品)、生産用機械工業等

低下業種： その他工業、窯業・土石製品工業、無機・有機化学工業

### ・出荷は、前月比2.5%の上昇。

上昇業種： 輸送機械工業 (除、自動車工業)、自動車工業、汎用・業務用機械工業等

低下業種： 電子部品・デバイス工業

### ・在庫は、前月比-1.2%の低下。

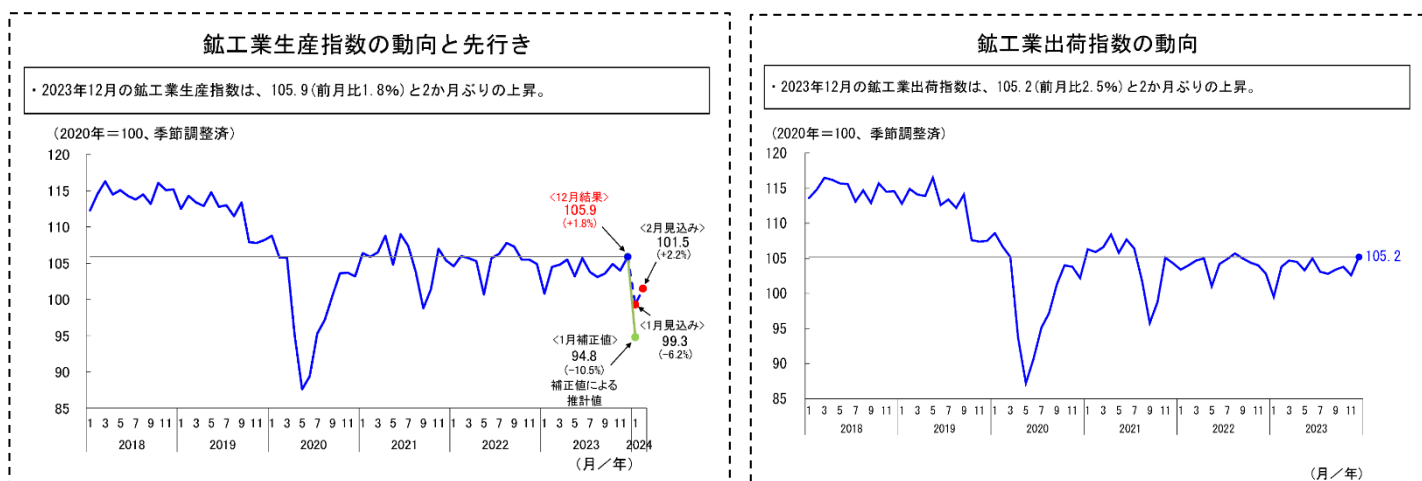
低下業種： 自動車工業、鉄鋼・非鉄金属工業、生産用機械工業等

上昇業種： プラスチック製品工業、電気・情報通信機械工業、汎用・業務用機械工業等

## 12月の「最新指数の解説」より抜粋

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20240131\\_1.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20240131_1.html)

(解説) 12月の鉱工業生産は、汎用・業務用機械工業を中心に多くの業種が上昇したことなどから、全体として前月比1.8%と、2か月ぶりの上昇。基調判断は、「一進一退」に据え置き。



詳細は以下の経済産業省 ホームページをご参照下さい。

鉱工業指数 (最新の)「結果の概要」:

- ▶ <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

経済解析室ニュース (サービス業・製造業の解説・分析レポート・統計)

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga\\_index.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga_index.html)

### 3. その他の動向

#### ■ 電子部品グローバル出荷統計

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA)、2024年1月31日発表より抜粋)

#### 【2023年11月動向概況】

- ・ **2023年11月のグローバル出荷額は**  
3,906億円、前年比103.0%となり、前年比プラスとなった。
- ・ **品目別出荷は**  
受動部品 (前年比101.7% 1,792億円)、接続部品 (同99.6% 924億円)、変換部品 (同106.8% 693億円)、その他の電子部品 (同109.9% 495億円) となった。
- ・ **地域別出荷は**  
日本 (前年比119.1% 934億円)、米州 (同90.4% 387億円)、欧州 (同97.4% 400億円)、中国 (同112.3% 1,413億円)、アジア・その他 (同84.6% 766億円) となった。

#### 1. 月別出荷金額 (2024.01.31発表：毎月更新)

電子部品出荷額 (億円)	2023年度						2023年度累計	
	9月		10月		11月		4月-11月	
	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)
世界計	4,028	95	3,924	98	3,906	103	29,540	97
(日本)	965	115	951	116	934	119	6,781	112
<b>受動部品</b>	1,806	92	1,820	100	1,792	101	13,723	94
コンデンサ	1,280	93	1,298	102	1,283	103	9,777	95
抵抗器	164	88	160	90	157	89	1,267	91
トランス	41	87	44	91	41	79	345	93
インダクタ	288	92	282	99	280	108	2,079	96
その他	31	87	33	89	28	76	253	77
<b>接続部品</b>	957	94	900	90	924	99	7,016	94
スイッチ	392	99	375	99	406	106	2,917	103
コネクタ	562	90	520	84	514	94	4,069	88
その他	3	82	4	100	3	96	29	104
<b>変換部品</b>	705	95	693	98	693	106	4,844	100
音響部品	28	95	29	121	27	137	211	110
センサ	218	100	209	98	215	106	1,621	97
アクチュエータ	459	93	453	97	450	105	3,011	101
その他の電子部品	558	109	510	109	495	109	3,956	111
電源部品	255	94	242	98	229	88	1,937	108
高周波部品	303	126	268	122	266	139	2,018	114

#### 2. 地域別出荷金額 (2023年度)

地域別出荷金額 (億円)	2023年度						2023年度累計	
	9月		10月		11月		4月-11月	
	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)
グローバル	4,028	95	3,924	98	3,906	103	29,540	97
日本	965	115	951	116	934	119	6,781	112
米州	441	96	442	95	387	90	3,414	97
欧州	417	98	399	101	400	97	3,210	106
中国	1,453	93	1,371	98	1,413	112	10,182	94
アジア他	744	79	755	83	766	84	5,917	86

詳細は以下の JEITA (電子情報技術産業協会) ホームページをご参照下さい。

▶ [https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info\\_stati.html](https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html)

以上